

保育理念	<h1>生きる力の基礎を育む保育</h1>	目指す子ども像	<h1>生きる力の基礎を身につけた子ども</h1>
------	-----------------------	---------	---------------------------

保 育 目 標

<h2>いきいきと遊ぶ子ども</h2> <p>夢中になって、ともだちとなかよく遊ぶ子ども</p>	<h2>豊かな心をもった子ども</h2> <p>ともだちを思いやり、人とのつながりを大切にする子ども</p>	<h2>元気な子ども</h2> <p>体を動かすことが好きで、しなやかでたくましい子ども</p>
--	--	--

重 点 的 に 取 り 組 む 保 育 の 柱

人権を大切にする保育	インクルーシブな保育	子どもたちの健康を守る保育	食育を推進する保育	異年齢とのかかわりを大切にする保育	小学校への円滑な接続に向けた保育	保護者とともにすすめる保育	地域とのかかわりを大切にする保育
<ul style="list-style-type: none"> ・自他の違いに気付き、互いに認め合い、一人一人が大切な存在だと感じる心を育てる。 ・平和や命の大切さについて知ることのできる保育を展開する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の個性を認め、共に過ごすことで、仲間として理解と認識を深め、社会性や豊かな人間性を身に付けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己を十分に発揮して伸び伸びと行動する機会を大切に、充実感や満足感を得られるように努める ・自分の体を大切にし生活に必要な習慣や態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べることの楽しさを実感するなど、豊かな食の体験を積み重ね、「食を営む力」の基礎を育む ・食と命の関わりなどを実感し、食に対する感謝の気持ちを育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに親しみを持つとともに、憧れや思いやりの気持ちを持ち、それぞれが理解し合い、育ち合えるような保育を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園児と児童の交流を通じて、小学校生活に安心感と期待感が感じられるよう連携を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する情報交換の場や交流の機会を設けるとともに相談・支援を行うことで、子ども理解につなげ、子どもと保護者の育ちを支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化や伝統などに触れて自分たちの住む地域に一層親しみを感じ、豊かな生活体験を得られるようなかかわりを大切にする。 ・地域とともに子育てに取り組む態勢の確立に努める。

ね ら い 及 び 内 容

	年齢	0 歳児					1 歳児					2 歳児					3 歳児					4 歳児					5 歳児					保育所保育指針に定めるねらい				
		生命の保持					情緒の安定					健康					人間関係					環境					言葉					表現				
保 育	養	一人一人の生活リズムを大切に、健康・安全に十分配慮しつつ、個人差に応じて、生理的欲求の充足を満たす。					生理的欲求を満たし、生活リズムの形成を促す。					安全で快適な生活環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする気持ちを育てる。					健康で安全な生活に必要な習慣を身につけられるよう、自らできることを支援する。					健康で安全な生活に必要な習慣に関心を持ち、自らできることの喜びを感じられるよう支援する。					健康で安全な生活に必要な習慣を身に付け、自ら進んで行動できるようにする。					一人一人の子どもが、快適に生活できるようにする 一人一人の子どもが、健康で安全に過ごせるようにする 一人一人の子どもが、十分に満たされるようにする 一人一人の子どもが、積極的に図られるようにする				
	護	保育教諭との応答的な触れ合いやかかわりの中で、安心して過ごせるように愛着関係を育んでいく。					保育教諭との触れ合い、語りかけにより、安心して自分の気持ちを表すことができるようにする。					自己主張をしたり、反抗したりするときにも、一人一人の気持ちを受け止め共感し、自我の育ちを援助する。					子どもの気持ちや考えを受け止め、自我の形成とともに主体的な行動や探索活動が高められるようにする。					自己肯定感を育み他者を受容する気持ちを育てる。					心身の調和と安定により、自信を持って行動できるようにする。					一人一人の子どもが、安心感を持って過ごせるようにする 一人一人の子どもが、自分の気持ちを安心して表すことができるようにする 一人一人の子どもが、周囲から主体として受け止められ主体として育ち、自分を肯定する気持ちが育まれていくようにする 一人一人の子どもが、心身の疲れが癒されるようにする				
保 育	教	人や物に興味を示し、探索活動が活発になる。					歩行が完成し、体を動かすことが楽しいと感じる。					基本的な動作ができるようになり、全身を使って遊ぶことを楽しむ。					十分に体を動かしているような遊びや用具を使った遊びを楽しむ。					全身を使いながら、様々な遊具や活動などに挑戦して遊ぶ。					運動遊びに意欲を持ち、目標をもって取り組む。					明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう。				
	育	保育教諭に身の回りを清潔にしてもらうことを心地よいと感じる。					身の回りのことを保育教諭と一緒にしようとする気持ちが芽生える。					保育教諭の見守りの中、身の回りのことを自分からしようとする。					生活の流れが分かり、自分でできることは自分でしようとする。					健康で安全な生活に必要な習慣や態度に関心を持ち、身に付けようとする。					自分の体に関心を持ち、健康で安全な、生活に必要な習慣や態度を身に付け、自ら進んで行動する。					自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。				
	育	保育教諭との応答的なかわりのもと、愛着関係が芽生え、要求をする。					自分がしたいことやしてほしいことを伝える。					生活や遊びの中で順番・交代などがあることを知る。					保育教諭の仲立ちのもと、友達と意見を伝え合って遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					幼保連携型認定こども園の生活を楽しく、自分の力で行動することの充実感を味わう。				
	育	身近なものに興味や関心を示し、見たり、触れたりする。					身近な自然に興味・関心を持ち、探索をして遊ぶ。					身近な自然や事象などに興味・関心を広げ、探索、模倣をして遊ぶ。					生活の中で様々なものに触れ、興味・関心を持ち、親しみを持って自分からかかわろうとする。					様々な物事や自然に触れ、積極的にかかわる中で生活や遊びに取り入れようとする。					様々な物事や自然に親しみを持って主体的にかかわり、試したり、発見したりしながら工夫して遊ぶ。					身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ。				
	育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					好きなおもちゃや遊びを見つけ、落ち着いた環境の中で遊びを楽しむ。					物の特性(水・砂・泥など)に興味を示し、触れたり遊んだり作ったりすることを楽しむ。					身の周りの物の色、量、形などに関心を持ち、分けたり、集めたりする。					体験を通して身の周りの物の色、数、量、形などに興味や関心を持ち、数えたり、比べたりする。					生活の中で物の性質や数量、図形、文字、時間などに関心を持つ。					身近な事象を見たり、考えたり、扱ったりする中で、ものの性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。				
	育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭との応答による心地よさや嬉しさを感じ、自分の思いを身振りや片言で伝えようとする。					自分の思いや経験の話そうしたり、遊びの中で簡単な言葉でのやり取りをしようとする。					経験したことや感じたことを自分なりの言葉で保育教諭や友達に伝えようとする。					自分の思いを伝えたり、相手の話を聞いたりして簡単な会話を楽しむ。					共通の目的に向かって、友達と話し合い、自分の思いを伝えたり、相手の話す言葉を聞こうとしたりする意欲や態度を身に付ける。					自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。				
育	保育教諭の歌を聴いたり、聞こえてくる音やリズムに手足や体を動かしたりする。					身近な人の模倣を楽しみ、一緒に歌ったり、簡単なリズムに体を動かしたりする。					興味のあることや経験したことを再現したり、真似たりする楽しさを味わう。					自分でイメージを広げたり、見立てを楽しんだりして遊ぶ。					友達と一緒に遊びのイメージを共有しながら、様々な表現を楽しむ。					友達と心を通わせ、一緒に表現する過程を楽しむとともに、感動する体験などを通じ、豊かな感性を育み、それらを表現する意欲を高める。					いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性を持つ。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					身近な人と親しみ、かかわりを深め、愛情や信頼感を持つ。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					身近な環境に自分からかかわり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとする。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					身近な事象を見たり、考えたり、扱ったりする中で、ものの性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、保育教諭等や友達と心を通わせる。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性を持つ。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。					
育	保育教諭の語りかけに泣き声や喃語、片言により声を出して伝えようとする。					保育教諭や友達の行動に興味を示し、自分もしようとする。					保育教諭や友達とかがわって遊ぶ楽しさを感じる。					友達とのかかわりを徐々に深めながら、簡単なルールを守って、遊ぼうとする。					友達とイメージや目的を共有し、工夫したり、協力したりしながら遊ぶ。					自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。					生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。					